



先日の三連休は名寄や富良野に出かけ、映画「星守る犬」やドラマ「北の国から」のロケ地巡りをしてきました。道すがら、是非一度訪ねてみたいと思っていた、なよろ市立天文台「きたすばる」(故木原秀雄氏ゆかりの天文台)やけんぶち絵本の館にも立ち寄りました。雨のせいか、石狩川、忠別川、天塩川や名寄川の川辺の緑は一層鮮やかでし

旭川の有望産業

た。ファーム富田はラベンダーをはじめ、様々な花が満開でした。ガイドブックは、先月オープンしたフィール旭川のジュンク堂で仕込みました。ここに行けば何でもある——、大きな本屋が町にあると、本当に助かります(軽井沢に移住した知人は、本屋に行くためだけに毎月東京に通っています)。



上川神社例大祭にて。約300もある露店は昔と変わらず、どれもレトロな趣がある

三連休の最後の日は、在オーストリア共和国名誉領事館(名誉領事:旭川トヨペット・吉田裕会長)開館記念コンサートを聴きに行き、元ウ

た。ファーム富田はラベンダーをはじめ、様々な花が満開でした。ガイドブックは、先月オープンしたフィール旭川のジュンク堂で仕込みました。ここに行けば何でもある——、大きな本屋が町にあると、本当に助かります(軽井沢に移住した知人は、本屋に行くためだけに毎月東京に通っています)。

と、音楽やなでしこJAP ANの話で大いに盛り上がりました。豊かな自然や観光スポットに囲まれている旭川にも恵まれている旭川よさを再認識した三連休でした。

このような旭川の比較優位産業は食と観光と医療と木材(家具や紙パを含む)ですが、このほか、自然災害が少なく、人件費が東京等より低く、気候が涼涼であるという旭川の特長を活かすことができるコールセンターやバックアップセンター(使用電力の四割が冷房費)そしてバックアップオフィスも、有望産業であると思います。

現在、震災リスクや電力不足に備え、多くの企業が様々な拠点(生産・事務オフィス・データセンター・コールセンター)の分散化を検討しています。中には早々と海外移転を決めた企業もありますが、旭川が受け皿となつて国内空洞化の進行を少しでも遅らせることができれば、国益にも叶います。

すでにコールセンターについては、五月にベルシステム24が「顧客企業によるBCP(事業継続計画・災害等発生時に備えた各種対応・対策)ニーズの高まりにお応えするため」として旭川の拠点を四百人超増員し、「弊社最大級規模の戦略拠点とする」計画を発表しました。バックアップオフィスやバックアップセンターについてもニーズは必ずあるはずですが、誘致に向けた取り組みを地道に続けていくことが肝要であると思います。

日本銀行旭川事務所長(毎月第4週に掲載します)

荒木光二郎(あらかみつしろう) 一九六〇年(昭和三十三年)愛媛県生まれ。八三年(同五十八年)日本銀行に入行。米国イェール大学留学。日本格付投資情報センター・出向、調査統計局企画役などを経て、一〇年(平成二十二年)から旭川事務所長。趣味は旅行、写真、音楽鑑賞、翻訳。